

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業 の現状 (DOC)	事務事業名	No. 740501	公有財産管理事業				主管課名	管財課				
	この事務事業 の位置	政策	その他				課長名	宮川 真弘				
		施策	その他(体系外)									
		基本事業	その他(管財課)									
	(1)事業の概要											
	公有財産に係る境界立会や財産の処分等を実施するほか、公有財産の異動状況を把握するシステムの機器保守点検及び基盤図(地番図等)の更新、また、地籍調査事業実施区域においては登記完了後のデータ加除を行い、適正な維持管理に努める。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)					
							名 称		単 位			
							境界立会件数		件			
							公有財産払下件数		件			
							普通財産の草刈実施回数(2カ所×年2回)		回			
						その指標						
(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		公有財産状況を把握するため、所管課から土地や建物の異動状況を報告させ、財産に関する調書を作成する。境界確定申請に基づき、公有地に隣接する境界立会の実施。普通財産となっている市有地の保全管理。										
24年度計画	前年と同様 変更あり	▼	変更内容									
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
公有財産の土地及び建物(認定市道、準用河川を除く)						名 称		単 位				
						異動のあった土地面積		m <sup>2</sup>				
						異動のあった建物面積		m <sup>2</sup>				
						その指標						
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
公有財産を把握する。						名 称		単 位				
						異動後管理対象土地面積		m <sup>2</sup>				
						異動後管理対象建物面積		m <sup>2</sup>				
						その指標						
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
(空欄)						名 称		単 位				
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
(5)の活動指標		件	112	120	110	110	110	110				
		件	0	5	5	5	5	5				
		回	4	4	4	4	4	4				
(6)の対象指標		m <sup>2</sup>	21,354	53,896	2,000	2,000	2,000	2,000				
		m <sup>2</sup>	1,957	2,325	1,500	1,500	1,500	1,500				
(7)の成果指標		m <sup>2</sup>	2,463,326	2,517,223	2,519,223	2,521,223	2,523,223	2,525,223				
		m <sup>2</sup>	200,066	202,391	203,891	205,391	206,891	208,391				
(8)の結果の成果指標												
(10)予算費目												
会計		01 一般会計					款	02	項	01	目	08
(11)コスト												
年度		22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値					
事業費(決算又は予算額)		単位	6,137	5,799	8,129	7,220	7,053	7,220				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	0	0	0	0	0	0				
	一般財源	千円	6,137	5,799	8,129	7,220	7,053	7,220				
人件費B		千円	14,749	17,606	14,089	14,089	14,089	14,089				
正職員従事時間×人数		時間×人	1,333 × 3	1,562 × 3	1,875 × 2	1,875 × 2	1,875 × 2	1,875 × 2				
正職員以外の人件費		千円										
その他費用C		千円	81	1,083	1,083	1,083	1,083	1,083				
トータルコストA+B+C		千円	20,967	24,488	23,301	22,392	22,225	22,392				
単位あたりコスト		千円/ m <sup>2</sup>	1	0	12	11	11	11				
(トータルコスト)/(6)の対象指標		千円/ m <sup>2</sup>	11	11	16	15	15	15				
		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 740501 公有財産管理事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 昭和42年度 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？  特になし。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？  財産管理規則の施行により、公有財産を適正に管理するため、本事業が始まった。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化し 法定外公共物の譲与に伴い、払下等の処分手 変化している 内容 続きは市となった。	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 この事務を行う根拠又は理由	みよし市財産管理規則 公有財産は市が所有する財産であるため、市が管理する責務がある。		
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由			
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容		
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない		理由 又は 内容		
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない		理由 又は 内容	一定の成果は達成されているので、これを維持する。	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある ない	内容
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない		内容		
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない		内容		
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要	内容		

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	<ul style="list-style-type: none"> <li>・統合型GISが整備されたことにより、公有財産情報管理システムも個別GISとして稼働すれば、庁内の各部署においても土地データや官民境界立会記録、財産台帳管理など多目的に活用できるようになる。</li> <li>・共用データとして共有することができ、一元化して管理することが可能となる。</li> <li>・今後は新公会計にも対応できるように整備が必要となる。</li> </ul>					